

1. 地震が起きたらどうなる？

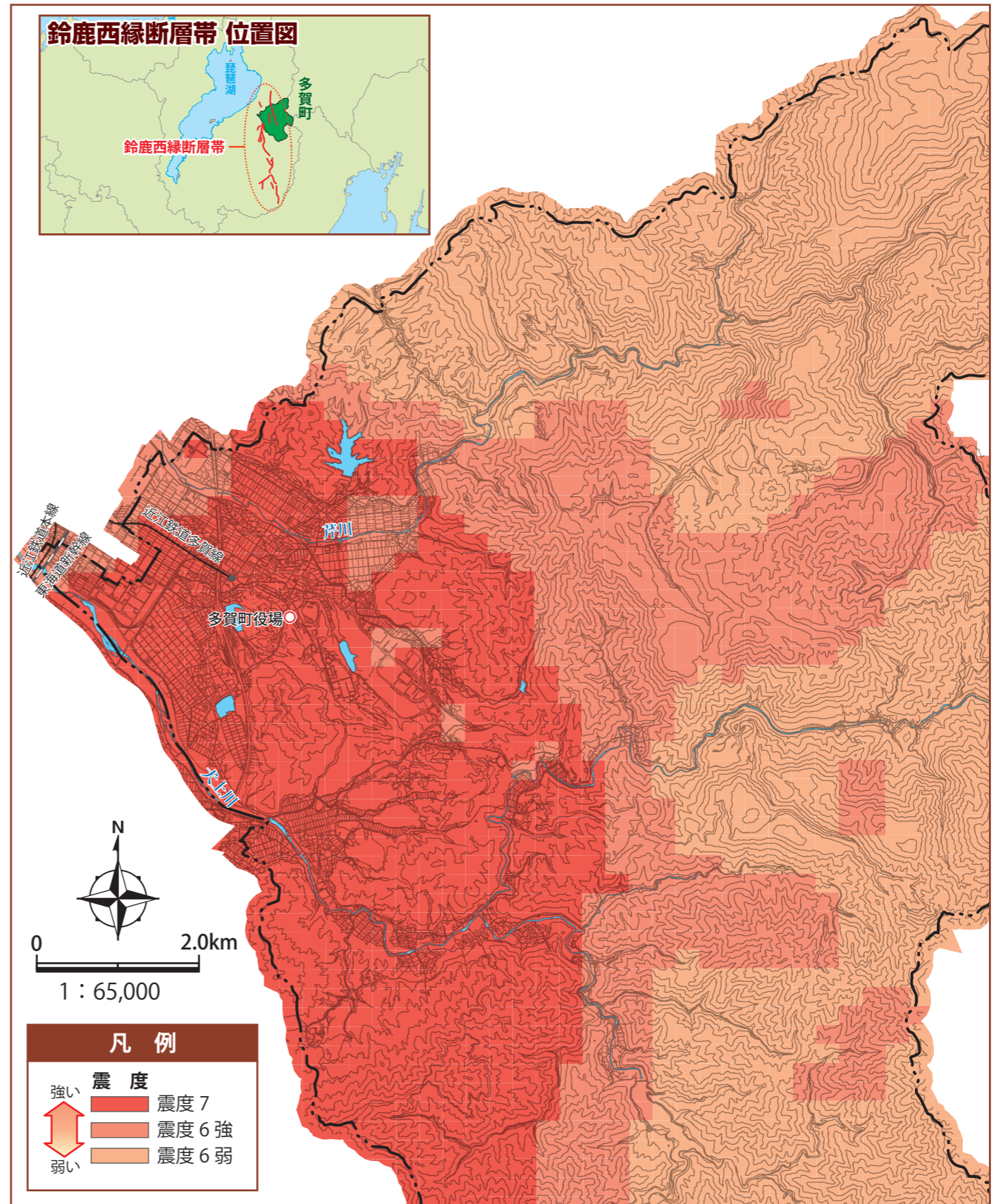


2. 震度と想定される被害

<p>震度 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほとんどの人が驚く。 ● 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。 ● 座りの悪い置物が、倒れることがある。 	<p>震度 6 弱</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 立っていることが困難になる。 ● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ● 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
<p>震度 5 弱</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ● 棚にある食器類や本が落ちることがある。 ● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	<p>震度 6 強</p> <ul style="list-style-type: none"> ● はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。 ● 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山の崩壊が発生することがある。
<p>震度 5 強</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらなると歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが増える。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<p>震度 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。 ● 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ● 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。

3. 震度分布図(鈴鹿西縁断層帯地震)

この地図は、鈴鹿西縁断層帯地震が発生した時の想定震度を示したものです。



出典：滋賀県地震被害想定結果(平成26年3月) 鈴鹿西縁断層帯地震 case 2

はじめに

地震編

風水害編

備える

はじめに

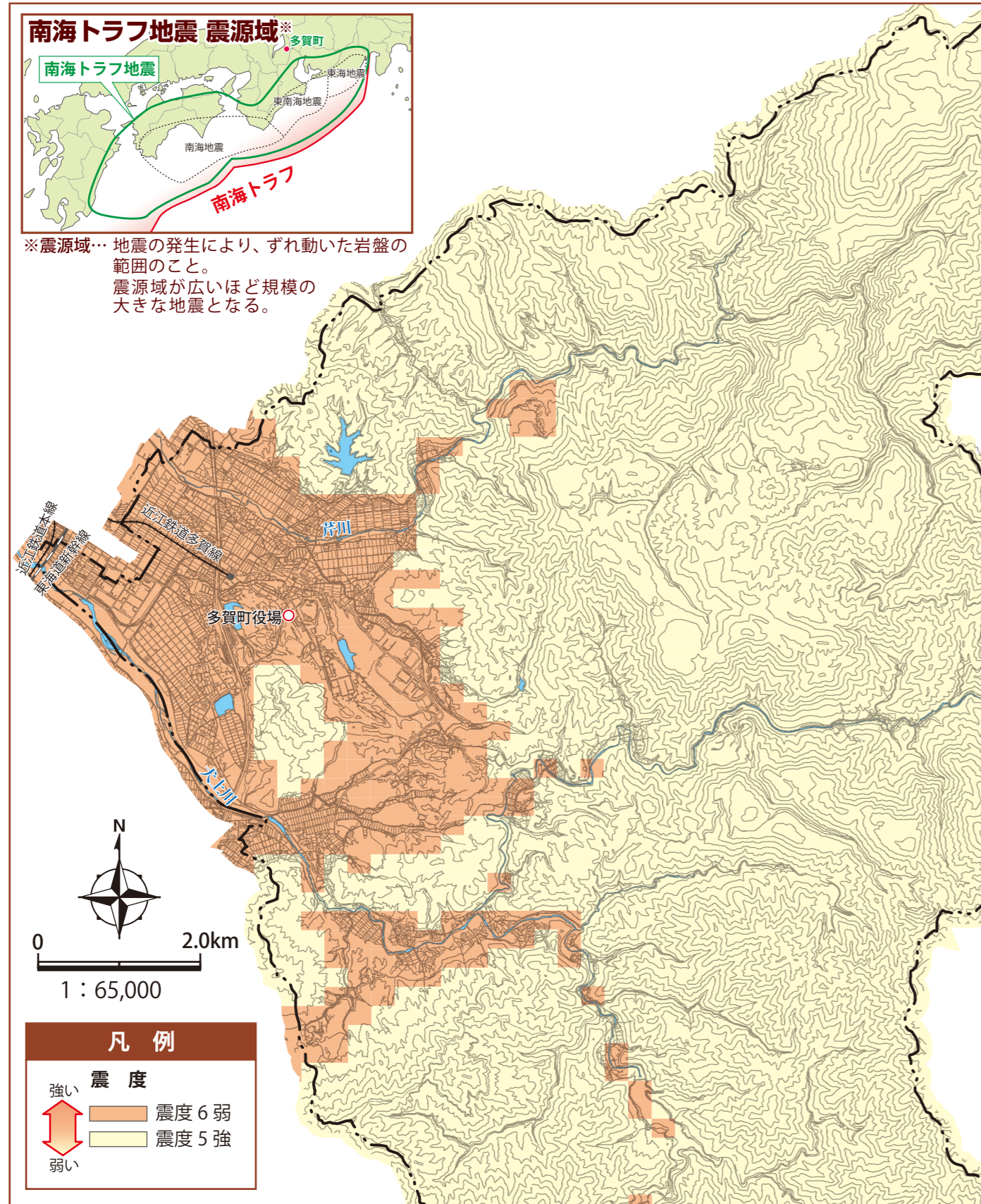
地震編

風水害編

備える

4. 震度分布図(南海トラフ巨大地震)

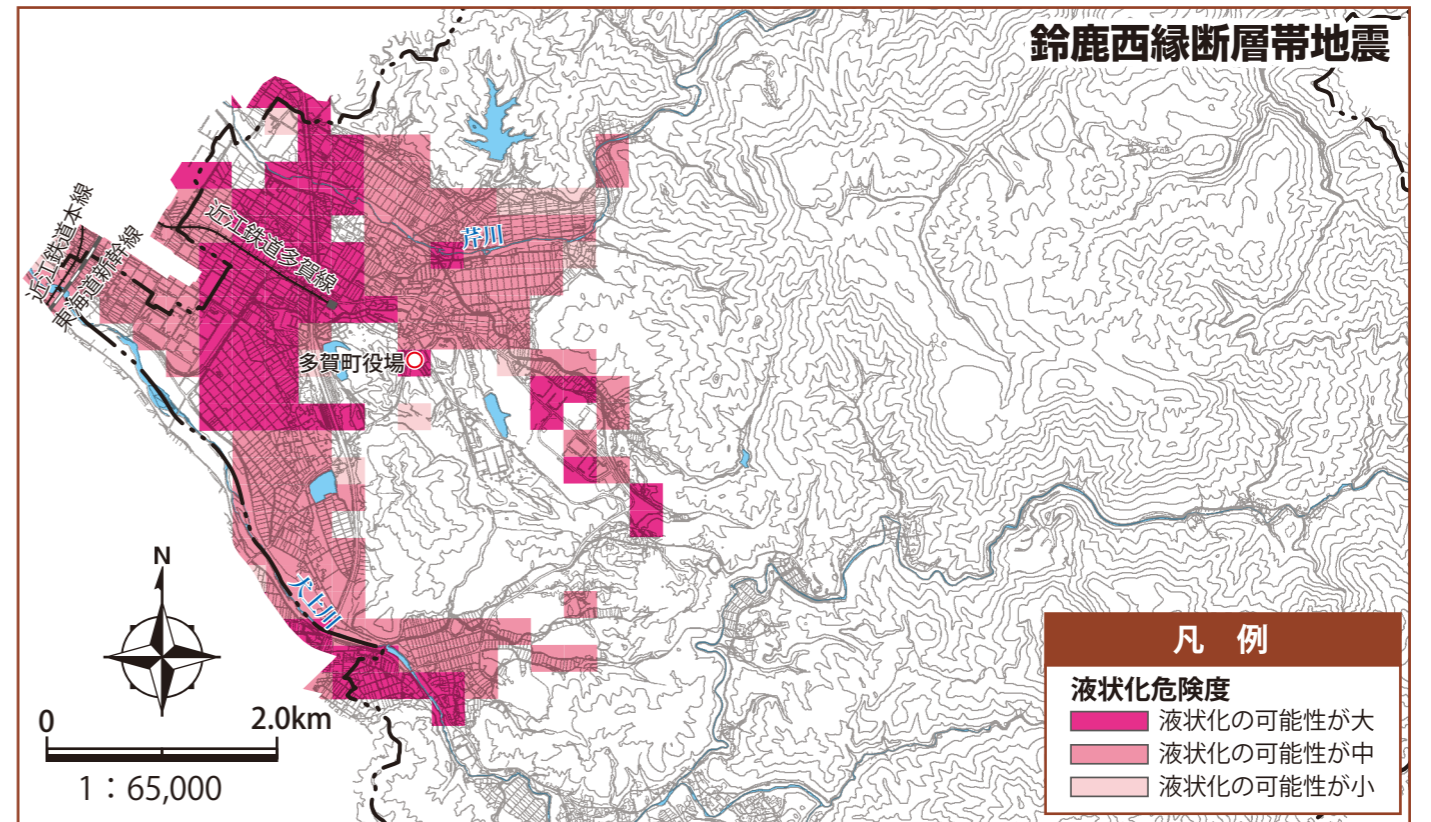
この地図は、南海トラフ巨大地震が発生した時の想定震度を示したものです。



出典:滋賀県地震被害想定結果(平成26年3月) 南海トラフ巨大地震 陸側ケース

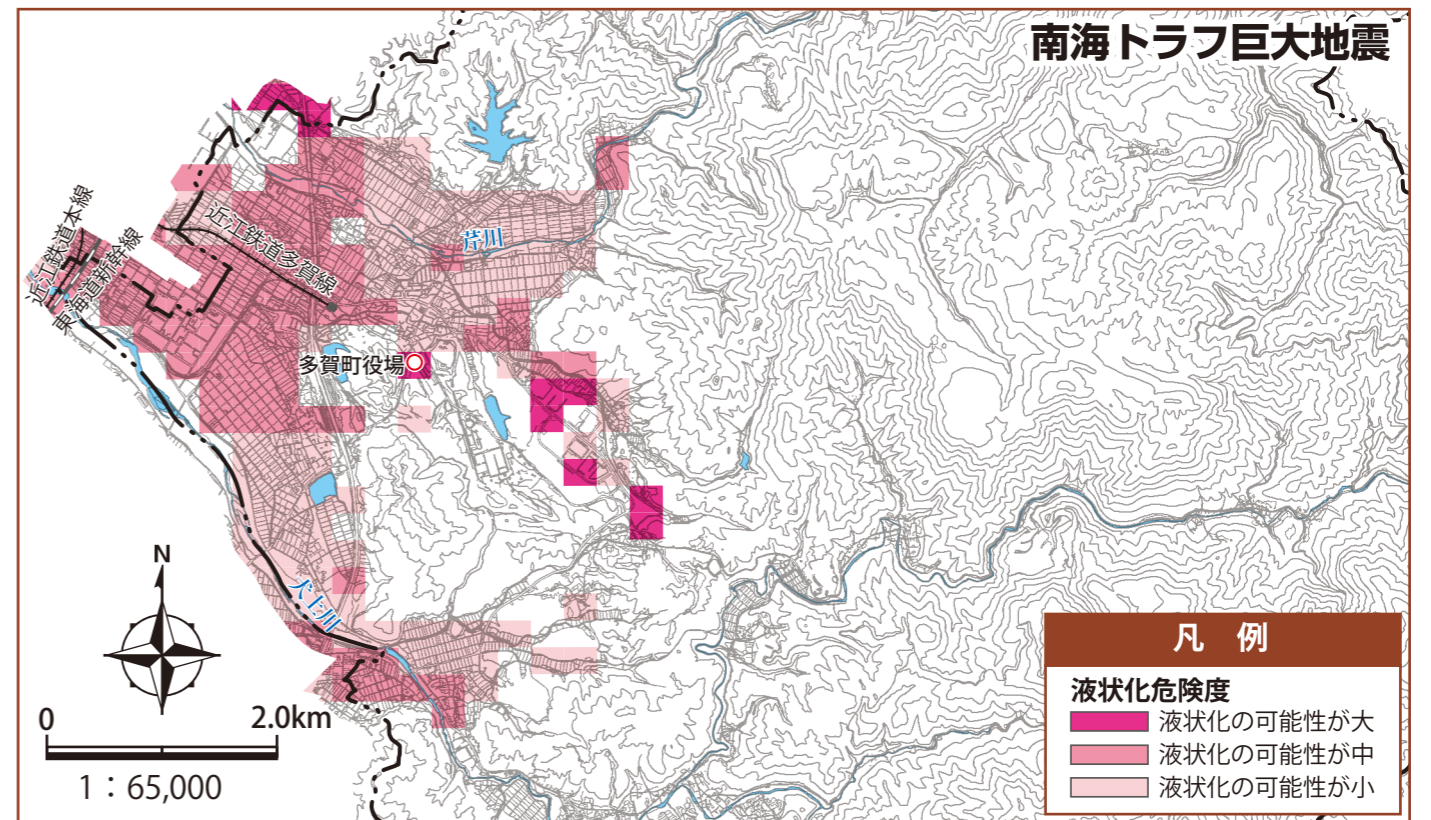
5. 液状化危険度分布図(鈴鹿西縁断層帯地震、南海トラフ巨大地震)

この地図は、鈴鹿西縁断層帯地震が発生した時の液状化危険度を示したものです。



出典:滋賀県地震被害想定結果(平成26年3月) 鈴鹿西縁断層帯地震 case 2

この地図は、南海トラフ巨大地震が発生した時の液状化危険度を示したものです。



出典:滋賀県地震被害想定結果(平成26年3月) 南海トラフ巨大地震 陸側ケース

6. 地震時の行動

地震発生! 緊急地震速報!

グラッときたら身の安全を確保!

まず低く! 頭を守り! 動かない!

家の中では

料理中なら...

 (キッチン)
 落ち着いたら火を消しましょう。

寝ていたら...

 (寝室)
 布団や枕で頭を守り、家具が倒れてこないところに身を伏せましょう。

入浴中なら...

 (お風呂)
 ドアや窓を開けて出口を確保しましょう。

TVを見ていたら...

 (リビング)
 重い家具の近く、電灯の真下などから離れましょう。

家の外では

買い物中なら...

 買い物カゴや鞆で頭を守り、店員の指示に従いましょう。

車の運転中なら...

 道路の左に寄せて止め、ドアはロックせずキーを差したまま避難しましょう。

電車に乗っていたら...

 吊革や手すりにつかまり、体が放り出されないようにしましょう。

仕事・授業中なら...

 本棚やロッカーが倒れたり、窓ガラスが割れたりするので注意しましょう。

ビル街を歩いていたら...

 ガラスの破片、看板などに注意しながら近くの安全な場所に避難しましょう。

住宅地を歩いていたら...

 ブロック塀・門柱の転倒、ガラス・瓦の落下、切れた電線に注意しましょう。

エレベーターの中にいたら...

 すべての階のボタンを押し、動かないなら非常用連絡ボタンを押しましょう。

地下街にいたら...

 停電になっても誘導灯がつくので、落ち着いて係員の指示に従いましょう。

7. 揺れがおさまってから行動

地震発生

1分~5分 身の周りの安全確保

5分~10分 家族の安全確認 避難準備

10分~数時間 地域の安全確認

避難生活

緊急地震速報! グラッときたら身の安全を確保!

避難勧告・避難指示(緊急)の発令 または自主避難

落ちついて火の元を確認し、出火していたら初期消火しましょう。

窓や戸を開け出口を確保しましょう。

災害用伝言ダイヤル 171 (外出先から)

家族の安否確認を行いましょう。

外出前にブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難しましょう。

一時避難場所へ避難

一時避難場所が災害の危険性がある場合

拠点避難場所へ

隣、近所の安否確認を行いましょう。

火災の延焼を防ぐため、初期消火を行いましょう。

避難途中、門や塀には近寄らないようにしましょう。

地域ぐるみで協力し合って救出、救護を行いましょう。

自宅で生活が不可能

避難所へ

避難生活の安定へ

自宅で生活が可能

自宅へ

※要配慮者は必要に応じて福祉避難所へ

はじめて

地震編

風水害編

備える

はじめて

地震編

風水害編

備える